

令和元年度長崎県保健医療対策協議会がん対策部会 胃がん委員会  
議事概要

1 日 時：令和2年3月10日(水)18:00～19:30

2 場 所：長崎県医師会館 2階第1中会議室

3 出席者：上谷委員長、上戸委員、水田委員、山根委員、木田委員、川原委員

4 議題

(1) 報告事項

長崎県の胃がんの状況について

長崎県内の胃がん検診の実績について

がん検診の精度管理における市町からの報告及びアンケート調査結果等

(2) 協議事項

H30年度都道府県及び生活習慣病検診等管理指導協議会の活動状況調査結果

胃がん検診における市町への指導について(案)

5 概要

(1) 報告事項

長崎県の胃がんの状況について

資料1により、事務局から説明。

長崎県のがん検診の実績について

資料2により、健康事業団から説明。委員よりがん発見率、陽性反応適中度が高い市町について質疑あり。要精検者数が少ないのがん発見者1名で、発見率が高く出ている。資料の基となるデータ(地域保健・健康増進報告)について説明された。

がん検診の精度管理における市町からの報告及びアンケート調査結果等

資料3により事務局から説明。

(2) 協議事項

H30年度都道府県及び生活習慣病健診等管理指導協議会の活動状況調査結果

資料4により事務局より説明。検診機関別のデータ集計については今後市町へ意見を聞き、方法を検討していくこと、また今年度分より専門委員会での検討内容等をホームページで公表していくことで、了承された。

追跡調査、偽陰性の把握、不利益の調査については、現在実施している他県の状況など事例をまとめ、次回委員会で再度議論する。

胃がん検診における市町への指導について

資料5により事務局より説明。胃がん検診の精密検査受診率については、H27、H28の2年連続許容値に達成していない市町は今回なかったため、胃がん検診における市町への指導はしないことで了承された。

(以上)